

ID:

山口県立総合医療センター

様

BV+テモダール(維持)療法  
という治療です

科

医師:  
看護師:  
薬剤師:

【治療計画】

1コース 28日 コース  
休薬期間を含む(必須)

		投与量	手技	時間	Day1	・・・5	・・・15	・・・	2コース目		42
					↓		↓		↓	↓	↓
アバステン	BV	10 mg/kg	点滴静注		↓		↓		↓	↓	↓
テモダール(テモゾロミド)		150~200 mg/m <sup>2</sup>	経口		↓↓↓↓↓				↓↓↓↓↓	↓↓↓↓↓	
					150mg/m <sup>2</sup> /day				150~200mg/m <sup>2</sup> /day		

テモダールは各サイクルの1~5日目に経口投与する。  
投与量: サイクル1では150mg/m<sup>2</sup>/dayを、次サイクル以降は忍容性が確認される場合は200mg/m<sup>2</sup>/dayに増量

支持療法を含むセット

- 1) グラニセトロン点滴静注 1キット 15分かけて  
(※アバステン単独の日は使用しない)
- 2) アバステン注 mg  
生食 100 mL 点滴静注  
初回1.5hr、2回目1hr、3回目以降30分
- 3) 生食 50 mL

内服薬

テモダール mg 100mg 2cp、20mg 2cp  
朝食間 5日間服用

※治療計画は変更になることがあります